

報告第1号

西宮市総合交通戦略の進捗について

○添付資料

- 資料1 西宮市総合交通戦略の進捗について(施策の実施状況)
- 資料2 西宮市総合交通戦略の進捗について(評価指標)

西宮市総合交通戦略の進捗について（施策の実施状況）

西宮市総合交通戦略

基本目標①

市民にとっての生活サービスを身近にする交通及び拠点の充実

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ 幹線的なバス路線の強化・再編 ★新たな施策	→	→					
鳴尾浜～JR甲子園口(小曾根線経由)			(H30年度完了)		阪神バス、市(交通政策課)	・利用状況等を定期的に確認し、必要に応じて利用促進の取組みを行う ・兵庫医大を経由する路線の開設について関係機関等と協議、調整	同左
阪神甲子園～阪神西宮(今津東線経由)			(H30年度完了)		阪神バス、市(交通政策課)	・利用状況等を定期的に確認し、必要に応じて利用促進の取組みを行う	同左
阪急西宮北口～阪急仁川			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	阪急バス、市(交通政策課)	・路線の開設について関係機関と協議、調整	同左
阪急夙川～六甲アイランド(山手幹線経由)			(H29年度完了)		みなと観光バス	・利用状況に合わせ、R2.8.1～ダイヤ改正	—
その他			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(交通政策課)	・バス事業者との意見交換 ・公共交通不便地域の対応策検討	同左
			× 未実施	△ 検討中、協議中	阪神バス	—	・病院等を経由する路線の開設について関係機関等と協議、調整
◎ 都市計画道路の整備							
山手幹線(熊野工区)	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路建設課)	・用地買収、歩道美装化、側溝及び電線共同溝整備	・歩道美装化、側溝及び電線共同溝整備
競馬場線	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路建設課)	・用地買収、側溝整備及び歩道美装化	・車道舗装(整備完了)
武庫川広田線	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(市街地整備課)	・物件調査、用地買収、側溝整備等	同左
国道176号線(名塩道路)	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	国交省兵庫国道事務所、市(道路建設課(国道事業調整担当))	・名塩道路全線の早期完成に向けての整備促進	同左
今津西線	→	→	× 未実施	× 未実施	市(道路建設課(道路計画調整担当))	・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に予定していた業務の実施を見合わせ	・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に予定していた業務の実施を見合わせ
丸山線	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(市街地整備課)	・丸山線の技術的な再検討 ・河川管理者等の関係機関協議	・事業手法の再検討を含めた事業化の課題の精査 ・県道管理者等の関係機関協議
甲子園段上線	→	→	△ 検討中、協議中	○ 実施(新規)	市(市街地整備課)	・甲子園段上線を含む樋ノ口土地区画整理事業の合意形成を進め、組合設立に向けて調整	・甲子園段上線を含む樋ノ口土地区画整理事業の組合設立、換地設計
○ 道路と鉄道の立体交差化							
阪神本線(鳴尾工区)	→		(H30年度完了)		兵庫県西宮土木事務所、市(道路建設課(道路計画調整担当))	(鉄道高架化及び側道・交差道路の整備工事等完了)	—
阪急神戸本線		→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(交通政策課)	・鉄道事業者等との協議・調整	・連続立体交差事業に関する概略検討 ・鉄道事業者等との協議・調整
○ 主要交差点の改良	→	→					
国道			× 未実施	× 未実施	国交省兵庫国道事務所	・実施箇所なし	・実施予定箇所なし
県道			× 未実施	× 未実施	兵庫県西宮土木事務所	・実施箇所なし	・実施予定箇所なし
市道			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(道路建設課(道路計画調整担当))	・交差点の調査結果や改良要望等を踏まえ、改良の必要性や改良方法等について検討	・右折レーン設置要望のあった小曾根線と鳴第3号線の交差点について、道路交通センサによる交通量調査に併せて渋滞長等の調査を実施

西宮市総合交通戦略

基本目標①

市民にとっての生活サービスを身近にする交通及び拠点の充実

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ 交通結節機能と生活サービス機能をあわせ持つ中心拠点の形成 ★新たな施策	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(都市計画課)	・駅前の拠点整備に関する基本構想の検討 ・関係権利者との協議・調整	同左
○ 鉄道とバスの乗換利便性の向上 ★新たな施策		→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	西日本旅客鉄道、 阪急電鉄、阪神電気鉄道、 阪急バス、阪神バス	・交通系ICカードの全国相互利用	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	西日本旅客鉄道	・twitterにおける列車運行情報案内サービスの実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・バス車内における鉄道発車時刻の案内	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急電鉄、阪神電気鉄道、 阪急バス、阪神バス	・阪急阪神グループ共通ICカード「STACIA PiTaPa」のPiTaPa機能で、土、日、祝日の同一日にグループの鉄道とバスに2回ずつ乗車で、Sポイントが付与されるサービスを実施	同左
			(H29年度完了)		みなと観光バス	(夙川グリーンタウン前バス停を山手幹線に移設)	—
○ ICカードによる公共交通利用者への各種サービスの適用 ★新たな施策		→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	西日本旅客鉄道	・PiTaPaカードでの利用回数割引 ・PiTaPaカードでの時間帯指定割引 ・ICOCAカードでの利用回数に応じたポイント付与(要登録)	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急電鉄	・PiTaPaカードでの利用回数割引 ・PiTaPaカードでの区間指定割引(事前登録) ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用 ・ICOCAおよびICOCA定期券発売によるICカード普及促進	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神電気鉄道	・PiTaPaカードでの利用回数割引 ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用 ・ICOCAおよびICOCA定期券発売によるICカード普及促進	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・PiTaPaカードでの利用回数割引 ・PiTaPaカードでの登録型割引 ・高齢者に対して割引率の高い「グランドバス65」(ICカード:hanica)を提供 ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用	・PiTaPaカードでの利用回数割引(R3.9.30終了) ・PiTaPaカードでの登録型割引(R3.10.1「登録型割引」から「1か月定額型(運賃区間別)」に名称変更) ・高齢者に対して割引率の高い「グランドバス65」(ICカード:hanica)を提供 ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神バス	・PiTaPaカードでの利用回数割引 ・PiTaPaカードでの登録型割引 ・高齢者に対して割引率の高い「グランドバス65」(ICカード:hanica)を提供 ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用	・PiTaPaカードでの利用回数割引(R3.9.30終了) ・PiTaPaカードでの登録型割引 ・高齢者に対して割引率の高い「グランドバス65」(ICカード:hanica)を提供 ・スルッとKANSAIによる特別割引用ICカード運用
○ 自転車駐車場の改良・新設等	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(自転車対策課)	・自転車等駐車場の新設(阪急音楽園口第3) ・自転車等駐車場の改良(阪神甲子園北第1ほか2箇所)	・自転車等駐車場の改良(阪急西宮北口北東第2)
※ レンタサイクルの導入<参考>	→	→					
レンタサイクル			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	民間事業者	・市内2駅(JR甲子園口駅、阪急西宮北口駅)で運営	同左
シェアサイクル			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	民間事業者、 市(交通政策課)	・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、R4.3末まで利用動向調査期間を延長 ・利用者向けアンケートを実施 ・市内サイクルポート数:29か所(うち、公共用地10か所)(R3.3末時点)	・阪急神戸本線以北のサイクルポートを充実させ、その利用状況の確認等を行うため、R5.3末まで利用動向調査期間を延長 ・市内サイクルポート数:38か所(うち、公共用地16か所)(R3.11時点)

西宮市総合交通戦略

基本目標②

安全・安心で環境にやさしい交通ネットワークの形成

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ 交通結節機能の強化							
阪神甲子園駅	→		(R1年度完了)		阪神電気鉄道、市(市街地整備課)	(バスターミナル、連絡上屋、電線共同溝、円形広場、歩行者動線整備等完了)	—
					市(市街地整備課)	・事業完了に伴う事後評価	—
阪神鳴尾駅	→		(R1年度完了)		市(道路建設課(道路計画・調整担当))	(駅前広場及びアクセス道路の整備等完了)	—
阪急夙川駅	→		(H28年度完了)		市(道路建設課)	(電線共同溝整備、街渠及び舗装新設等完了)	—
阪神西宮駅	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	市(都市計画課)	・駅前広場の整備に関する概略検討 ・関係権利者との協議・調整	同左
JR甲子園口駅	→	→					
南側			(H29年度完了)		市(道路補修課、交通政策課)	(バスバース拡張等の道路改良工事完了)	—
北側			× 未実施	× 未実施	市(都市計画課)	—	—
◎ 幹線的なバス路線の強化・再編 ★新たな施策	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	≪再掲≫ (基本目標①に掲載)		
○ 鉄道とバスの乗換利便性の向上 ★新たな施策		→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	≪再掲≫ (基本目標①に掲載)		
◎ 主要幹線道路の整備促進 (国道176号(名塩道路))	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	国交省兵庫国道事務所、市(道路建設課(国道事業調整担当))	・交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を図るため、現道拡幅及びバイパス整備による4車線化に向け、引き続き東久保地区、生瀬地区の整備工事を実施し、早期完成に向け整備を促進	同左
○ 高速道路の整備促進	→	→					
新名神高速道路			(H29年度完了)		西日本高速道路	(川西IC～神戸JCT間を開通)	—
名神湾岸連絡線			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	国交省兵庫国道事務所、兵庫県、市(都市計画課)	・県都市計画案の縦覧・住民意見書の受付・公聴会等への協力及び市都市計画審議会での審議を経て、県により都市計画決定告示(令和3年2月) ・環境影響評価に係る諸手続(準備書縦覧・住民意見書の受付、説明会、公聴会)を経て、国により環境影響評価書の公告・縦覧(令和3年2月)	・国の事業として新規事業化され、測量作業・関係機関協議等の実施 ・事業者である国と、県・市が連携して、事業概要・スケジュール等に関する地元説明会(オープンハウス形式)の実施
○ 緊急時の移動経路となる道路の整備・整備促進	→	→					
青峯連絡道			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路建設課)	・道路整備	・道路整備(整備完了)
名神湾岸連絡線			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	国交省兵庫国道事務所、兵庫県、市(都市計画課)	・県都市計画案の縦覧・住民意見書の受付・公聴会等への協力及び市都市計画審議会での審議を経て、県により都市計画決定告示(令和3年2月) ・環境影響評価に係る諸手続(準備書縦覧・住民意見書の受付、説明会、公聴会)を経て、国により環境影響評価書の公告・縦覧(令和3年2月)	・国の事業として新規事業化され、測量作業・関係機関協議等の実施 ・事業者である国と、県・市が連携して、事業概要・スケジュール等に関する地元説明会(オープンハウス形式)の実施
名塩道路			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	国交省兵庫国道事務所、市(道路建設課(国道事業調整担当))	・異常気象時通行規制の解消に向けて、引き続き生瀬地区の整備工事及びトンネル工事を実施し、早期完成に向け整備を促進	・異常気象時通行規制区間がある生瀬地区の令和8年春の開通見込みが公表された。令和8年春の完成に向け整備を促進

西宮市総合交通戦略

基本目標②

安全・安心で環境にやさしい交通ネットワークの形成

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
○ 狭あい道路の拡幅整備	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(市街地整備課)	・道路拡幅延長L=402m ・道路権原取得面積A=286㎡	・道路拡幅延長L=(未定) ・道路権原取得面積(未定)
○ 低公害車の普及	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(環境保全課)	・低公害車導入補助(トラック・バスに限る) バス0台、トラック0台 計0台	・低公害車導入補助(トラック・バスに限る) バス0台、トラック0台 計0台(R3.10末時点)
○ クリーンエネルギー自動車等の普及促進	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(環境学習都市推進課)	・クリーンエネルギー自動車等の普及に向けた情報提供	同左
○ 歩行者・自転車に配慮した道路の整備	→	→					
県道			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県西宮土木事務所	・自転車・歩行者の歩道内通行に係る注意喚起施設 (看板等)を設置	同左
市道			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路補修課)	・歩道改良(段差解消) N=30箇所 ・歩道改良(勾配改善) L=310m	・歩道改良(段差解消) N=20箇所

西宮市総合交通戦略

基本目標③

ふれあいや交流の機会を増やし、拠点等の活力を波及させる公共交通の充実

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ 鉄道駅の新設・改良 ★拡充	→	→					
阪神鳴尾駅			(H29年度完了)		市(道理建設課(道路計画・調整担当))	(高架駅舎整備、旧地下道の撤去、自由通路の築造等完了)	—
阪神甲子園駅			(H29年度完了)		阪神電気鉄道、市(市街地整備課)	(バリアフリー化を含む大規模改良完了)	—
阪急西宮北口駅			(H29年度完了)		市(市街地整備課)	(耐震補強工事完了)	—
阪急新駅			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	阪急電鉄、兵庫県交通政策課、市(交通政策課)	・兵庫県・尼崎市・西宮市・阪急電鉄(株)の四者で検討会を3回開催 ・武庫川周辺阪急新駅に関する検討会として概算事業費、事業スキームの検討や関係機関への聞き取りなどを実施	・兵庫県・尼崎市・西宮市・阪急電鉄(株)の四者で検討会を開催 ・武庫川周辺阪急新駅に関する検討報告書を公表
○ 鉄道駅周辺のバリアフリー化	→	→					
阪神甲子園駅			(R1年度完了)		兵庫県西宮土木事務所	(県道部分のバリアフリー対策完了)	—
◎ 鉄道駅舎内外へのエレベーター等の設置	→	→					
JR西宮名塩駅			(H29年度完了)		市(市街地整備課)	(エレベーター、上屋の設置完了)	—
JR西宮駅、甲子園口駅、さくら夙川駅			(H29年度完了)		西日本旅客鉄道	(内方線付き点字ブロック整備完了)	—
阪急西宮北口駅			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	阪急電鉄	・ホームドア整備計画を検討中、関係機関との協議を実施	・ホームドア整備計画並びにホームの段差・隙間解消対策を立案 ・R4年度の詳細設計実施に向けて、西宮市・国土交通省・兵庫県への補助要望を実施
			(H27年度完了)		市(福祉のまちづくり課)	(エレベーター設置補助の要件に該当する鉄道駅舎への補助が終了)	—
◎ 山口地域と南部市街地を直接連絡する公共交通の確保	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	さくらやまなみバス 利用促進協議会	・山口地域の自治会長等、阪急バス、西宮市の三者で年7回協議	・山口地域の自治会長等、阪急バス、西宮市の三者で年5回協議予定
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・さくらやまなみバスの運行 (平日23往復、土曜日16往復、日祝日13往復)	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・「さくらやまなみバスを継続的に運行するための事業」をふるさと納税の対象事業として継続 令和2年度寄附実績:48,091,000円(2,994件) ・令和3年度(R2.10～R3.9)より市助成金の増額(人件費高騰による)を決定 ・クロスセクター効果の考え方に基づく新たな運行計画の見直し基準を決定	・「さくらやまなみバスを継続的に運行するための事業」をふるさと納税の対象事業として継続 ・ふるさと納税での寄附を原資として、ノンステップバス車両を購入
◎ 幹線的なバス路線の強化・再編 ★新たな施策	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	◀再掲▶ (基本目標①に掲載)		
※ 公共車両優先システム(PTPS)の導入◀参考▶	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県西宮警察署、兵庫県甲子園警察署	・市内 22箇所を導入 国道2号 14箇所 浜甲子園甲子園口エリア(県道340号) 4箇所 県道甲子園尼崎線(県道341号) 4箇所	同左

西宮市総合交通戦略

基本目標③

ふれあいや交流の機会を増やし、拠点等の活力を波及させる公共交通の充実

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ バス運行情報のICT化・有効活用等 ★新たな施策	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・バスロケーションサービスの提供 ・阪急バス公式Twitterでの情報発信(R2.4～)	・バスロケーションサービスの提供 ・阪急バス公式Twitterでの情報発信
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神バス	・バスロケーションシステムの提供	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	みなと観光バス	・GTFSデータ提供により、googleマップ等にて時刻検索等が可能 ・今年度以降で車内混雑情報等を提供予定	・GTFSデータ提供により時刻検索、遅延情報、混雑情報を公開中
			○ 実施(新規)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・ぐるっと生瀬のGTFSデータ提供により、googleマップ等にて時刻検索等が可能	・さくらやまなみバスのGTFSデータ提供により、googleマップ等にて時刻検索等が可能
◎ バスの待合環境の向上 ★拡充	→	→					
			○ 実施(継続)	△ 検討中、協議中	阪急バス	・上屋1基、ベンチ1基設置	・新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化により、設置は見送る方向
			△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	阪神バス	・新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化により、未設置	・上屋1基改修
			× 未実施	× 未実施	みなと観光バス	—	—
			△ 検討中、協議中	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・上屋、ベンチの整備費の補助申請なし	・上屋の整備費を補助 阪神バス:上屋1基
○ 鉄道とバスの乗換利便性の向上 ★新たな施策		→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	≪再掲≫ (基本目標①に掲載)		
※ バス定期券の事業者間相互利用<参考>	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス、阪神バス	・ICカード乗車券「hanica」定期券の阪急バス・阪神バスの相互利用	同左
◎ 公共交通の利用促進							
バスを守り・育てる意識の醸成	→	→					
さくらやまなみバス			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	さくらやまなみバス 利用促進協議会	・さくらやまなみバス利用促進協議会を年7回開催	・さくらやまなみバス利用促進協議会を年5回開催予定
生瀬地区コミュニティ交通「ぐるっと生瀬」			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	ぐるっと生瀬運行協議会、 阪急タクシー、 市(交通政策課)	・会報の定期発行や地域の各種イベント等にて利用促進策を実施	・会報の定期発行、HPによる広報、月初の駅前キャンペーンなどの利用促進策を実施 ・運行協議会メンバーがぐるっと生瀬へ同乗し、運行状況の確認・利用者等の意見聴取等の調査を実施 ・運行計画の一部変更を検討
転入者等への公共交通情報の提供 ★新たな施策	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・阪神地域えきバスまつぶ。を本庁舎総合案内、支所、福祉部、公民館、ホール等で配布(約10,000部) ・公共交通情報チラシを転入者へ配布 ・市内の公共交通情報をホームページに掲載	・阪神地域えきバスまつぶ。を本庁舎総合案内、支所、福祉部、公民館、ホール等で配布(約4,000部) ・公共交通情報チラシを転入者へ配布 ・市内の公共交通情報をホームページに掲載 ・阪急バスのノリセツを本庁舎総合案内で配架(R3.6～)
モビリティ・マネジメントの実施 ★新たな施策	→	→	○ 実施(継続)	△ 検討中、協議中	阪神バス、 市(交通政策課)	・鳴尾浜地域の企業に対して、昨年度実施したアンケート結果を報告	・西宮市内の病院施設に対し、無料送迎バスから路線バスへの転換について協議。 ・過年度に実施したアンケートを参考にバス事業者とバス路線の改訂等について協議。

西宮市総合交通戦略

基本目標③

ふれあいや交流の機会を増やし、拠点等の活力を波及させる公共交通の充実

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
ノーマイカーデーの実施	→	→					
ノーマイカーデー			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(環境保全課)	・啓発ティッシュを本庁・各支所にて配布	同左
マイバス・マイ電車の日			○ 実施(継続)	△ 検討中、協議中	阪神バス	・バス協会と協調して、「マイバス・マイ電車の日」に啓発ティッシュ配布	・新型コロナウイルス感染症の影響で開催なし ・今後再開となれば、引き続き協調して実施する
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	みなと観光バス	・バス協会提供のポスターを車内掲示	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・ホームページにて啓発	同左
○ バス案内マップの作成	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・阪神都市圏公共交通利用促進会議が「阪神地域えきバスまっぷ。」を作成。	同左
※ 小学生等へのバス乗り方教室の実施<<参考>>	→	→					
			× 未実施	× 未実施	阪急バス	・新型コロナウイルス感染症の影響により未開催	同左
			△ 検討中、協議中	○ 実施(継続)	阪神バス、 市(交通政策課)	・新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の教室開催を見送り、来年度以降の開催を検討	・西宮浜義務教育学校にてバス乗り方教室を実施
※ 環境定期券の導入<<参考>>	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急電鉄、阪神電気鉄道	・環境保護の観点から、阪急阪神グループ共通ICカード「STACIA PiTaPa」のPiTaPa機能で、土、日、祝日の同一日に阪急電鉄と阪神電車を2回ずつ乗車で、Sポイントが付与されるサービスを実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急電鉄、阪神電気鉄道、 阪急バス、阪神バス	・環境保護の観点から、阪急阪神グループ共通ICカード「STACIA PiTaPa」のPiTaPa機能で、土、日、祝日の同一日にグループの鉄道とバスを2回ずつ乗車で、Sポイントが付与されるサービスを実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・土曜日・日祝日等に通勤定期券所持者及びその同伴家族の運賃割引	同左
◎ コミュニティ交通の導入	→	→					
生瀬地区コミュニティ交通「ぐるっと生瀬」			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	ぐるっと生瀬運行協議会、 阪急タクシー、 市(交通政策課)	・運行を継続	・運行を継続 ・運行協議会メンバーがぐるっと生瀬へ同乗し、運行状況の確認・利用者等の意見聴取等の調査を実施 ・運行計画の一部変更を検討
他地区			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・地域からの求めにより、コミュニティ交通の事例や導入の流れ等を説明 ・コミュニティ交通アドバイザーを派遣(名塩) ・試験運行実施に向けた運行計画の策定等、地域の取組を支援(名塩、山口、苦楽園、甲陽園)	・地域からの求めにより、コミュニティ交通の事例や導入の流れ等を説明 ・コミュニティ交通アドバイザーを派遣(名塩、山口) ・試験運行実施に向けた運行計画の策定等、地域の取組状況に応じた支援を実施(名塩、山口、苦楽園、甲陽園)

西宮市総合交通戦略

基本目標④

住宅地や文教施設の集積地の魅力を維持・向上させる交通利便性の確保

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ 地域主体で地域の課題解決に向けた取組みを進める仕組みづくり ★拡充	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通政策課)	・地域からの求めにより、コミュニティ交通の事例や導入の流れ等を説明 ・コミュニティ交通アドバイザーを派遣(名塩) ・試験運行実施に向けた運行計画の策定等、地域の取組を支援(名塩、山口、苦楽園、甲陽園)	・地域からの求めにより、コミュニティ交通の事例や導入の流れ等を説明 ・コミュニティ交通アドバイザーを派遣(名塩、山口) ・試験運行実施に向けた運行計画の策定等、地域の取組状況に応じた支援を実施(名塩、山口、苦楽園、甲陽園)
◎ コミュニティ交通の導入	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標③に掲載)		
○ 大学や観光資源と利用頻度の高い鉄道駅間の移動利便性の向上 ★新たな施策		→					
鳴尾駅			(R1年度完了)		阪神電気鉄道	(公園、周辺道路等の整備及び高架下の学校施設等の整備完了)	—
大学(武庫川女子大)			○ 実施(新規)	(R2年度完了)	阪神電気鉄道	・QRコードを用いた乗車券の実証実験に、武庫川女子大学の学生が参加し、QR乗車券の実用性などに関する評価を行う共同研究を実施	—
イベント(船坂マルシェ)			× 未実施	○ 実施(継続)	阪急バス、西宮観光協会、市(都市ブランド発信課)	・さくらやまなみバス、阪急バス車内に告知ポスター掲示 ・新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインイベントに切り替えたため、利便性の向上等につながる取組みは未実施	・11月に船坂里山学校で開催の親子向け集客イベント「船坂マルシェ」実施にあたり、イベント告知パンフレット等でさくらやまなみバス利用の呼びかけを実施 ・さくらやまなみバスでの臨時便を運行
イベント(西宮蔵開)			× 未実施	△ 検討中、協議中	阪急バス、阪神バス、西宮観光協会、市(都市ブランド発信課)	・新型コロナウイルス感染症の影響で代替イベントに切り替えたため、利便性の向上等につながる取組みは未実施	・新型コロナウイルス感染症の影響で開催を検討中
イベント(酒蔵ルネサンス)			× 未実施	× 未実施	阪急バス、阪神バス、西宮観光協会、市(都市ブランド発信課)	・新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインイベントに切り替えたため、利便性の向上等につながる取組みは未実施	・新型コロナウイルス感染症の影響で代替イベントに切り替えたため、利便性の向上等につながる取組みは未実施
イベント(まちたびにしのみや)			× 未実施	△ 検討中、協議中	阪急バス、西宮観光協会、市(都市ブランド発信課)	・新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインイベントに切り替えたため、利便性の向上等につながる取組みは未実施	・新型コロナウイルス感染症の影響で実施については未定
○ 歩行者・自転車に配慮した道路の整備	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標②に掲載)		
○ 狭い道路の拡幅整備	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標②に掲載)		
○ 通学路の安全性向上	→	→					
通学路			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路補修課)	・新設 路側帯カラー舗装 L=2.4km	・新設 路側帯カラー舗装
			× 未実施	○ 実施(継続)	市(交通安全対策課)	—	・市内小学校校区内で通学路合同点検実施の際に注意喚起サインを22枚設置した
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(学校改革課)	・「文マーク」シートの設置(20枚) ・旧タイプ「通学路注意」看板の撤去(40カ所) ・新タイプ「通学路注意」看板の設置(8枚) ・新タイプ「飛び出し注意」看板の設置(10枚) ・西宮市通学路安全プログラムに基づいた通学路合同点検の実施(小学校8校) ・登下校の安全確保のため、学校へ工事等の情報提供	・「文マーク」シートの設置(25枚) ・旧タイプ「通学路注意」看板の撤去(101カ所) ・新タイプ「通学路注意」看板の設置(30枚) ・新タイプ「飛び出し注意」看板の設置(10枚) ・西宮市通学路安全プログラムに基づいた通学路合同点検の実施(小学校8校) ・千葉県八街市の事故を受けた緊急合同点検等の実施(市内17校)
未就学児が日常的に集団で移動する経路等			○ 実施(継続)	× 未実施	市(交通安全対策課)	・市内幼稚園、保育所等9園で設置 注意喚起サイン11枚	—

西宮市総合交通戦略

基本目標⑤

高齢者、障害のある人、妊産婦等が外出しやすく、移動しやすい交通環境の確保

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
◎ バスの待合環境の向上 ★拡充	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標③に掲載)		
◎ 鉄道駅舎内外へのエレベーター等の設置	→	→	△ 検討中、協議中	△ 検討中、協議中	◀再掲▶ (基本目標③に掲載)		
○ ノンステップバスの導入	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・新規2台導入	・新規2台導入予定
			× 未実施	× 未実施	阪神バス	・新規6台導入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響等による業績悪化を踏まえ、導入を見送り	・新型コロナウイルス感染症の影響等による業績悪化を踏まえ、導入を見送り
			(H29年度完了)		みなと観光バス	(市内運行車両すべてノンステップバス)	—
			× 未実施	× 未実施	市(交通政策課)	・新型コロナウイルス感染症の影響等でノンステップバス導入費の補助申請なし	・新型コロナウイルス感染症の影響等で未実施
○ 鉄道駅周辺のバリアフリー化	→	→	(R1年度完了)		◀再掲▶ (基本目標③に掲載)		
○ 歩行者・自転車に配慮した道路の整備	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標②に掲載)		
○ 交通安全施設の整備等	→	→					
			× 未実施	× 未実施	国交省兵庫国道事務所	—	—
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県西宮土木事務所	・要対策箇所への施設整備、破損箇所等の維持修繕を継続して実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(道路補修課)	・整備・更新 防護柵 L=1,447m、道路反射鏡 N=10基 道路照明灯 N=68基、灯具LED化 N=197基 区画線 L=28,404mm	・整備・更新 防護柵 L=1,000m、道路反射鏡 N=10基 道路照明灯 N=130基、灯具LED化 N=40基 区画線 L=30,000mm
◎ コミュニティ交通の導入	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	◀再掲▶ (基本目標③に掲載)		
○ 福祉タクシーチケットの配布	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(高齢福祉課、障害福祉課)	<ul style="list-style-type: none"> 一般の交通機関の利用が困難な在宅の高齢者や障害のある人について、自宅と医療機関等を結ぶ移動手段として福祉タクシーを利用した際、タクシー料金が助成される「福祉タクシー利用券」を発行 市制ニュースで広報し、登録者数増加 平成28年10月より対象者に精神障害者保健福祉手帳所持者を追加 令和2年度末をもって交通助成事業が廃止となり、それに伴い現行の福祉タクシー制度の拡充を検討中 要介護者の外出支援を図るため、引き続き事業の周知に努める 障害のある人の社会参加を図るため、促進継続的かつ適正な事業の実施に努める <p>【令和2年度実績】 高齢者対象 登録者数 595人(予約制 281人、初乗制 314人) 派遣回数 4,780回(予約制3,104回、初乗制1,676回)</p> <p>【令和2年度実績】 障害のある人対象 登録者数 4,232人(予約制725人、初乗制3,507人) 派遣回数64,225回(予約制12,470回、初乗制51,755回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般の交通機関の利用が困難な在宅の高齢者や障害のある人について、自宅と医療機関等を結ぶ移動手段として福祉タクシーを利用した際、タクシー料金が助成される「福祉タクシー利用券」を発行 令和2年度末で高齢者交通助成事業が廃止となったことで、対象者を要介護3の方から利用できるように拡充 更に、福祉タクシーの『初乗制』を『定額制』に変更。従来の『初乗制』は初乗料金の助成で年度内最大48枚の交付、タクシー利用1回につき1枚のみの使用であったが、『定額制』は、1枚500円の助成で年度内最大72枚交付、タクシー利用1回につき最大3枚まで使用可能。 市政ニュース等で広報し、引き続き事業の周知に努める

西宮市総合交通戦略

基本目標⑤

高齢者、障害のある人、妊産婦等が外出しやすく、移動しやすい交通環境の確保

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
○ 高齢者交通助成	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(高齢福祉課)	・名称を「高齢者交通助成券」に変更し、発行。	・バスを利用する高齢者の外出支援を目的として、「西宮市高齢者バス運賃助成割引購入証」を発行
			○ 実施(継続)	× 未実施	西日本旅客鉄道	・市内各駅でのICOCAチャージ対応等	・R2年度(R3.3)をもってチャージ対応を終了
○ 通所施設交通費補助	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(障害福祉課)	・障害福祉サービスにおける日中活動サービス事業所に公共交通や自転車等の交通手段を利用して通所している人について、経済的負担を軽減するため、その交通費の一部を補助	同左
○ 交通弱者への理解の醸成	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	西日本旅客鉄道	・法令の趣旨を踏まえたマニュアルを用いた教育 ・サービス介助士の資格取得に向けた取組み ・お客様同士のお声かけ等「共助」の働きかけ ・ヘルプマークの啓発ポスターを駅や車内に掲示	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急電鉄	・法令を理解し、実施できるためのマニュアルを用いた教育 ・サービス介助士の資格取得するための取組み ・お客様同士のお声かけ等「共助」をポスター及び駅構内放送で働きかけ ・ヘルプマークの啓発ポスターを駅や車内に掲示 ・優先座席ステッカーにヘルプマークを表示	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神電気鉄道	・全ての駅係員、車掌、運転士がサービス介助士の資格を取得 ・ポスターや車内放送によるお客様同士のお声かけ等「共助」の働きかけ ・ヘルプマークの啓発ポスター・ステッカーを駅構内・車内(優先座席付近)に掲示	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪急バス	・運転士教習で車椅子の取扱い、インスタントシニア体験を実施 ・サービス介助士の資格取得を推進 ・一部社員がサービス介助士の資格を有し、運転士教習を実施 ・ヘルプマークの啓発ポスターをバス車内に掲示 ・責任者に対し認知症サポーターの講習を実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神バス	・ヘルプマークの啓発ポスターをバス車内に掲示 ・高齢者等交通弱者に対する対応法について乗務員教育を実施	・ヘルプマークについて乗務員教育を実施
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	みなと観光バス	・車椅子の取扱いについて、乗務員教習実施 ・優先座席ステッカー掲示 ・ヘルプマークの啓発ポスターをバス車内に掲示	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県タクシー協会	・ユニバーサルデザインタクシーの導入促進 ・ユニバーサルデザインタクシードライバー研修の実施	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県ユニバーサル推進課	・引き続き、兵庫ゆずりあい駐車場制度の普及促進 市内累計登録区画数 R1実績:178箇所→R2実績:174箇所 駐車場利用証市内累計交付件数 R1実績:4,211件→R2実績:5,036件	・引き続き、兵庫ゆずりあい駐車場制度の普及促進 累計登録区画数 R3目標:4,950箇所(全県)
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(障害福祉課)	・新型コロナウイルス感染症の影響で福祉作品コンクールは中止 ・ヘルプマーク・ヘルプカードの交付・周知	・福祉作品コンクールの実施 ・ヘルプマーク・ヘルプカードの交付・周知

西宮市総合交通戦略

基本目標⑤

高齢者、障害のある人、妊産婦等が外出しやすく、移動しやすい交通環境の確保

施策	事業スケジュール		実施状況		実施主体	実施内容	
	前期 H28～R2	後期 R3～R7	R2年度	R3年度		R2年度	R3年度(予定も含む)
○ 違法駐車等防止の啓発活動等	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通安全対策課)	・新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して下記の活動を実施 違法駐車等防止啓発チラシの配布(毎月8回) 毎月1日、11日、21日に広報車による啓発活動を実施	・違法駐車等防止啓発チラシの配布(毎月8回) 毎月1日、11日、21日に広報車による啓発活動を実施
○ 横断旗の設置等	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通安全対策課)	・南部94箇所、北部10箇所	・南部89箇所、北部9箇所
○ 徒歩・自転車に関する安全教育	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通安全対策課)	・新型コロナウイルス感染症の影響により教室は未開催 ・学校園へリーフレット・反射材の配布、市HPでの教材や動画の掲載など、学校園での交通安全教育を支援	・リモート自転車安全教室実施(21回) ・市HPでの教材やゲームの掲載など、学校園での交通安全教育を支援
○ 自転車利用に関する安全啓発	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県交通安全室	・「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づく、高齢者交通安全教室、キャンペーン等による自転車利用者へのルール周知、マナーアップ啓発	同左
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	市(交通安全対策課)	・さくらFM、CATVを活用した自転車安全利用啓発 ・市内各校へ自転車ルール漫画本を配布 ・市立図書館で自転車ルールのパネル展示 ・新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して下記の活動を実施 自転車利用者を対象とした街頭活動を7回実施 毎月2日の自転車安全利用の日に広報車による啓発活動を実施	・さくらFMを活用した自転車安全利用啓発 ・新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して下記の活動を実施 自転車利用者を対象とした街頭活動を実施 自転車安全利用の日に広報車による啓発活動を実施
※ 危険な自転車利用者への取締り<<参考>>	→	→	○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県西宮警察署 兵庫県甲子園警察署	・危険な自転車利用に対する交通指導取締りを実施	同左
※ 高齢者運転免許返納割引<<参考>>	→	→					
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県西宮警察署 兵庫県甲子園警察署	・自主返納(西宮780件、甲子園440件)1220件 ・運転経歴証明書申請(西宮814件、甲子園459件)1273件 ・高齢者運転免許自主返納サポート協議会 市内加盟企業4件、自治体西宮市加盟	・自主返納(西宮561件、甲子園351件)912件(R3.10末時点) ・運転経歴証明書申請(西宮542件、甲子園377件)919件(R3.10末時点) ・高齢者運転免許自主返納サポート協議会 市内加盟企業4件、自治体西宮市加盟
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	阪神バス	・65歳以上で運転経歴証明書を提示された方に対し、乗車運賃を半額とする割引制度を導入済	同左
			× 未実施	× 未実施	みなと観光バス	・コロナ禍による収益悪化のため、令和2年5月1日より、運転経歴証明書による割引を廃止	—
			○ 実施(継続)	○ 実施(継続)	兵庫県タクシー協会	・各社で実施	同左

評価指標	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値(R17)	参考値(R7)
一日当たりの公共交通の利用回数	-	-	0.84 回/人	0.85 回/人	0.85 回/人	0.86 回/人	0.85 回/人	0.87 回/人	0.67 回/人	0.83 回/人	0.81 回/人
徒歩と公共交通による 中心拠点までの到達期待時間が30分以内の人口比率	63.6 %	-	-	-	-	-	-	66.1 %	-	70%以上	67%以上
温室効果ガスの部門別排出量 (運輸部門・自動車)	-	34.5 万t-CO2	34.9 万t-CO2	34.9 万t-CO2	35.0 万t-CO2	34.9 万t-CO2	34.9 万t-CO2	-	-	22.9 万t-CO2	28.1 万t-CO2
みんなが暮らしやすく、お出かけしたくなるまちとしての 「まちの満足度」	-	-	-	58.5 %	-	-	-	60.3 %	-	-	-

モニタリング指標	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値(R7)
都市計画道路の整備率	-	-	-	83.4 %	83.5 %	83.6 %	83.8 %	83.9 %	83.5 %	85 %
平成27年度以降に 改良を行った駅前広場の箇所数	-	-	-	0 箇所	1 箇所	2 箇所	2 箇所	4 箇所	4 箇所	5 箇所
国道176号(名塩道路)の整備率[供用済み区間/事業延長] ※下段()の数値は暫定供用済み区間を含めた整備率	-	-	-	50.0 % (65 %)	50.0 % (65 %)	50.0 % (65 %)	50.0 % (65 %)	59.4 % (68 %)	59.4 % (68 %)	-
平成27年度以降に 新設又は改良した鉄道駅数	-	-	-	1 箇所	1 箇所	3 箇所	3 箇所	3 箇所	3 箇所	5 箇所
さくらやまなみバスの利用者数	-	-	404 千人/年	427 千人/年	427 千人/年	439 千人/年	403 千人/年	433 千人/年	357 千人/年	430 千人/年
ベンチの設置箇所の割合 (歩道幅員2.5m以上のバス停留所)	-	-	-	23 %	26 %	27 %	28 %	30 %	31 %	35 %
コミュニティ交通の利用者数 (生瀬地区)	-	-	44 人/日	-	84 人/日	94 人/日	98 人/日	110 人/日	88 人/日	88 人/日
平成27年度以降に まちづくり施策に着手した地域団体数	-	-	-	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所	2 箇所	3 箇所